



# にこにこスマイル通信

発行/ しゅはら鍼灸整骨院 〒621-0043 京都府亀岡市千代川町小林西芝 92-11  
0771-25-8587 ホームページ <http://www.niconico-smile.com>



こんにちは、院長の主原です。まだまだ日中の暑さは続いているものの、徐々に秋の気配を感じるようになってきましたね。しかし、秋になってもまだ夏の疲れが残っていて、体調のすぐれない方も多いのではないのでしょうか？スポーツなどで、体力づくりに励むのは、まず、この疲れをとってから！そこでオススメなのが、お風呂タイムをシャワーだけですまわずに、ゆっくり湯船に浸かり汗をかきましょう。胃腸の働きを高めるため、飲み物は常温、もしくは温かいものにするのもいいですね。もちろん睡眠もしっかりとりたいたいですね。さらに身体の調子を整えるのに加速をつけるために、自律神経等を調整する治療（ソーマダイナミクス治療）もありますので、お気軽にスタッフまでお問い合わせください。

**健康保険について：**社団法人京都府柔道整復師会より、整骨院での健康保険適応についてのポスターが配布されましたので、縮小したプリントを添付させていただきます。ご理解の程、よろしく申し上げます。

**むち打ち治療協会からお知らせ：**秋は車でお出かけの機会も増えます。それに伴い交通事故の確率も上がります。どうかお出かけの際は時間に余裕をもって走ってください。当院はむち打ち治療の専門家として、一般社団法人「むち打ち治療協会」(<http://www.mutiuti.jp>)の会員です。あなたやご家族、お知り合いの方で交通事故によるケガでお困りの方がいましたら、お気軽に当院にご相談下さい。



## 今日は何の日…？

～話のネタで使えるちょっとした雑学～

## カーネル・サンダースの日

9月9日はケンタッキーフライドチキン(以下:KFC)の創立者でもある「**カーネル・サンダース**」の誕生日です。それを記念して、この日は「**カーネル・サンダースの日**」になっています。

### カーネル・サンダースはどんな人だったのか

KFCの店先で「白いひげのカーネルおじさん」を見たことはあっても、どんな人物だったか知る人は少ないのではないのでしょうか？本名は「ハーランド・デーヴィッド・サンダース」。実は「**カーネル**」は名前ではなく、アメリカのケンタッキー州に貢献した人に与えられる**名誉称号**なのです。

彼は40歳の時、小さなレストランを営んでいましたが、経営難で65歳の時に店を閉じてしまいます。しかし、その苦境の中で彼は、今では世界中にあるKFCを作り出したのです。その方法は、自分のレストランで好評だったチキンのレシピを他のお店に提供する代わりに、その売り上げの一部をいただくというものでした。彼はチキンのレシピを持って色々なお店を回るも、ほとんどが門前払い。断られた回数はなんと1009回…、

しかし、1010店目について契約をもらい、ここからKFCの偉大な歴史が始まります。もし彼が1009店目で諦めていたら、今ごろ私達はKFCのチキンを食べることはなかったでしょう。

そして、驚くべきことにその行動を起こしたのは、彼が「**65歳**」の時でした。その後、90歳で彼が永眠した年、KFCのお店は全世界で6000店を数えるほどの規模となっていました。



そんな不屈の精神を持ったカーネル・サンダースは、このような言葉を遺しています。**『人生は自分でつくるもの、遅いということはない』『人を幸せにする事に引退はない。決して引退を考えずにできるだけ働き続けろ』『他の人に一生懸命サービスする人が、最も利益を得る人間である』** 65歳からドラマを創りだした彼のこの言葉には、大きな重みを感じませんか？ 9月9日は「カーネル・サンダース」の生涯に想いを寄せて、チキンにかじりついてみるのはいかがでしょうか。

